

会 長 深澤 勇 弘
A 副会長 野田 進
プロダラ委員長 松 永 正 考

日 時 9月23日(月) 18:00~
会 場 KKRホテル熱海
受 付 石村孝治君・草柳義則君
司 会 蛭田泰造君

- (18:30) 1、点 鐘 会 長 深澤 勇 弘 君
1、開会の挨拶 清 水 仁 君
1、国歌斉唱・ワイズソング 全 員
1、ワイズの信条 田 中 秀 宝 君
1、会長挨拶 会 長 深澤 勇 弘 君
1、ゲスト・ビジター紹介 会 長 深澤 勇 弘 君
1、会食の挨拶 後 藤 軍 司 君
1、会 食
1、書記報告 書 記 村 上 達 也 君
1、委員会報告 各 委 員 会
1、卓 話 FM 熱海湯河原放送
代表取締役 野 原 裕 様
1、誕生日・結婚記念日 司 会 者
1、スマイル 親 睦 委 員 会
1、出席・スマイル・基金報告 各 委 員 会
1、閉会の挨拶 B 副会長 泉明寺みずほ君
(20:40) 1、点 鐘 会 長 深澤 勇 弘 君
例会終了後、臨時総会

第3回 役員会議事録

日 時 令和元年9月2日(月) 午後7時30分より
会 場 ワイズ事務所
司 会 A 副会長 野田 進

■会長挨拶 会 長 深澤 勇 弘

■報告事項

1. 9月の予定..... 報告
2. 富士山部会及び下田クラブ40周年記念例会の件.... 報告

■議題 議長/会長 深澤 勇 弘

1. 9月例会プログラムの件..... 承認
2. 皆出席者表彰について..... 承認
3. 花火大会鑑賞会決算の件..... 承認
4. 8月納涼例会決算の件..... 承認
5. サマーキャンプ決算の件..... 承認
6. ドッジボール大会の件..... 承認
7. 前年度(梅田年度)決算の件..... 承認
8. 臨時総会の件..... 承認
9. じゃがいもファンド事業について..... 承認

※10月役員会 10月2日(水)

■閉会の辞 直前会長 梅田 邦彦

10月 例会担当予告 例会日 23. October

受 付/矢崎至宏 開会の挨拶/担 当 G
同 上/越村 修 食前の言葉/担 当 G
司 会/担 当 G 閉会の言葉/野田 進
信 条/担 当 G

YMCA 9月理事運営委員会及びバーベキュー懇親会

日 時/2019年9月5日(木)
理事運営委員会 18:00~ BBQ懇親会 18:30~20:00
場 所/熱海YMCAセンター

1. 理事運営委員会

司会/長谷川 等副理事長 開会挨拶/森 重男理事長
各担当理事運営委員 活動報告

議 題

- (1) 夏期事業の報告
(2) 中学生英語スピーチコンテスト準備の件
(3) その他 次回 理事運営委員会 予定日 11月7日(木) 18:30

2. バーベキュー懇親会

司会/グローリークラブ会長 勝又 隆吉
乾杯/富士山部 部長 長田 俊児
懇親会 会費1名2500円 +500円 (Y負担) 出席者24名

議 事 録 活動報告

- (小原会計) 熱海クラブ夏期キャンプ、万城の滝に於いて7月29・30日
生徒49名 メンバー15名。
(大村委員) ワイズ農園を再開し、人参植栽、草刈り等 メン6名。
市の駄菓子祭りを協力、災害時の食事等の訓練を行った。
(土屋委員) 継続事業の座禅教室に30名、保護者多数参加、学校からも文化的
事業として評価。
(久保田理事) 伊東クラブ夏期キャンプ、8月3・4日、市桜の郷において
生徒72名、メンバー20名。
(石川委員) 富士宮クラブの事業となっている風祭川の祭り、80年から歴史
の有る祭りで宮崎ysの親族の方が祭主を務めていたとの事。
(勝又委員) グローリークラブの納涼例会をラスカ屋上で実施、会員増強に
努めている。
(長谷川理事) 沼津クラブは里親の会の活動に協力、東山荘に60名余の会員
が集い1泊2日の野外活動等に参加。

議 題

1. スピーチコンテストの準備の件 実施日11月30日(土)
7月10日に案内書を中学校27校に配布し9月15日に参加申し込み書を郵送す
る、今年から参加者の発表する原稿を事前に提出依頼した。

2. その他

(小原会計) 3月理事会で承認のFMあたま「熱海湯河原ふるさと創作民
話」の絵本購入し小学校へ提供する、子供達に日本昔はなしを読み親しみ、
あわせてワイズ・YMCAの活動PRになるよう活用する。

バーベキュー懇親会

青木理事、優子メネットの準備された食事を参加者24名で、勝又隆吉G,C会
長の司会で開会、乾杯発声を長田部長、栗本直前理事に閉会挨拶にて20時
10分終了。

Change! 2022 ニュース講読のお願い

「Change! 2022」は、ワイズ創立100周年となる2022年をゴールとす
る東日本区の会員増強運動です。目標とする人数は、1997年に東
日本区が発足した時の会員数1246名です。この目標を達成するた
めに、会員増強に関連するニュースを発信しようと、東日本区では
「Change! 2022ニュース」を毎月15日に発行致します。是非お読
みいただき会員増強活動のヒントにいただければ幸いです。
この《ニュース》を読むことによってお互いに刺激をもらい、与えあ
うために会員の皆様からも、会員増強に関連する記事の寄稿・投
稿をお願いします。

- 新クラブを立ち上げている ●こんな会員の誘い方がある
- 新入会員の感想 ●新しい会員増強のヒント

など、どのようなテーマでも随時受付けますので、記事をお寄せく
ださい。記事の送り先は、編集長の下記のアドレスへお願いいたし
ます。 itami@tailor-itami.com
なお、ワイズドットコム、会員全員メール(ロースターに登録のある方)
で配信しております。また、東日本区ホームページにも掲載されま
す。

Change! 2022 推進委員会

CHARTERED. DEC. 15. 1963

発行責任者/深澤 勇 弘
編 集 長/大川 貴 久
副 編 集 長/札 埜 慶 一
編 集 委 員/栗本治郎・草柳義則・越村 修

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF

ATAMI



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT
ACCOMPANIES EVERY RIGHT



強調月間
YIA、YEEP、STEP

チャレンジ!
Challenge!

熱海クラブ会長主題

伝統と継承と
時代に合ったクラブの見直し

国際会長主題

Jennifer Jones
(オーストラリア)

Building today
for a better tomorrow
「より良い明日のために今日を築く」

アジア太平洋地域会長主題

田中 博之
(東京多摩みなみ)

Action!
「アクション!」

東日本区理事主題

山田 敏明
(北海道部・十勝クラブ)

Innovation with courage,
action with heart!
「勇気ある変革、愛ある行動!」

富士山部長主題

長田 俊児
(下田クラブ)

“Let's walk together
with wonderful Y's Men”
「共に歩もう、素晴らしきワイズ」

8月例会報告

在 籍 者 45名
療 養 会 員 0名
広 義 会 員 1名
出 席 者 38名
ビ ジ タ ー 0名
ゲ ス ト 0名
メ ネ ッ ト 16名
コ メ ッ ト 0名
出 席 率 86.3%
計54名

スマイル

8月 33,000円
累計 177,000円

7月メーキャップ

1名

7月訂正出席率

97.7%

YMCA基金

8月 0円
累計 6,604円

BF基金7月

切手 0kg
累計 0kg
現金 39,000円
累計 144,000円

Happy Birthday

20日*岡田 卓史君

~メネット~

- 15日*村上 清子さん
16日*西島 照子さん
17日*越村 克寿代さん
18日*池田 君代さん
18日*石村 なおみさん



Happy Wedding Anniversary

- 23日*小林 夫妻
26日*矢崎 夫妻



2019熱海YMCAサマーキャンプ

青少年事業委員長 日下 智 博



2019年度サマーキャンプを7月29日30日の二日間で伊豆市にある萬城の滝キャンプ場で開催致しました。

何から準備をして良いかわからない中、経験者の青木ワイズの指導の元、会場を決めなければとキャンプ場候補を出してその中で一緒にキャンプ場の下見にしてくれたことでイメージが湧き準備を進める事が出来ました。

当日、38名の参加児童が時間通りに集合し天候にも恵まれ順調なスタートで始まりました。班ごとに部屋に荷物を置きすぐにお昼、早々に部屋内で喧嘩のトラブルがあり、どうなる事やらと思いつつながら昼食をしキャンプのリーダーによるレクリエーションが始まりました。さすが子供達の接し方は見事で皆楽しんでいました。その中でもヤンチャで元気な子供もいましたが…。そんな中喧嘩をしていた子供達も自然と仲直りをしてきて子供の対応力には関心致しました。夕食からキャンプファイヤーまでメンバーやメネットの協力を頂き順調に消灯時間となりましたが、夜中の3時位まで元気な子供もいました。

2日目も天候に恵まれ朝早くから朝食の手伝いをして頂き食後、川遊びに出かけました。とても冷たい川の水で泳いだり魚やカエルを探したりと良い経験が出来たと思います。

普段出来ない経験をさせて楽しい時間を過ごし、怪我なく親元へお返しする目的が出来た事は、メンバーやメネットの協力なくてはなりません。この場をお借りしてサマーキャンプの御礼申し上げます。誠に有り難うございました。



SUMMER CAMP



熱海海上花火鑑賞の夕べ

スタンディングオベーション

親睦副委員長 岡田 卓 史



FIREWORKS

各地でゲリラ豪雨が発生していた8月23日(金)に「熱海海上花火鑑賞の夕べ」は開催されました。折からの雨は止み、風は山から海方向へ吹き込む最高の花火日和でした。参加者は合計24人、うちメネットが4人、コメットが5人でした。会場は、渚館屋上展望台で眼下には海上花火大会が行われる熱海港が広がり、波は穏やかでした。港の外には何処からともなく現れた大型客船が停留していて、どんな人たちがどんな思いで花火を観るのだろうかと思惟したものでした。会長挨拶で乾杯し宴は始まりました。赤い灯青い灯がチラチラとつき始め、空と海、町景色がグラデーションのように変化してゆく。心地良い風を頬に受けながらビールにお弁当、そして差し入れの「もつ煮」や「焼き鳥」などを口に、ゆっくりとした時の流れを感じました。会計を担当した私は「もつ煮」をひっくり返すお粗末をしましたが、付近にいたワイズやメネットさんがサッと綺麗なタオルを差し出してくれたことには感激しました。新参者の私が「良き仲間」に囲まれているな、と実感した瞬間だったのです。空はすっかり暗くなり花火舞台ができあがると屋上展望台は宿泊客も混じり満席となり会話の声も一段と弾んだ。誰かさんが仙台の帰りに熱海駅で新幹線から降りる際にホームとの隙間に転落した話題などで更に笑い声が高まるなかカウントダウンが始まりました。夜空を埋め尽くし鮮やかに咲く大輪に歓喜を上げる。フィナーレはスタンディングオベーションで大拍手、これぞ「熱海海上花火」だと誇り高い気持ちになります。花火鑑賞の夕べは大盛況そのものでした。



情報が伝わらない!!

東日本区会員増強事業主任 札 埜 慶 一

毎月数回、四谷の東日本区事務所に行き、Change!2022委員会、同編集委員会、会員増強事業委員会など各種事業に東日本区会員増強事業主任として携わってきて3ヶ月が過ぎた。実際には栗本さんが理事になる前の年から、その後の年までの3年間と3ヶ月である。東日本区に出たらもう帰れないとの噂は聞いていたが、さらに2022年の12月まで抜けられなくなってしまった。熱海クラブに帰る頃にはもう忘れられた存在になっているのだと思う。熱海クラブがあつてこそその区役員なのに。これは栗本委員長、大川書記も同じである。

しかし、先日そこにとんでもない衝撃を受ける情報が耳に入ってきた。各クラブの会長宛に今季から会員増強のために毎月発行している「Change!2022ニュース」を郵送、さらに会長全員へのメール送信してあるにもかかわらず、そんな物は見たことがないと、複数の会長からお会いしたときに言われたのだ。もっとも「理事通信」でさえ見ていない方が多いのだから、「Change!2022ニュース」レベルでは見ていないと言われても仕方がないのかもしれない。いくら委員の皆さまが頑張って情報発信しても見ていただかなければ何もその努力は報われない。「情報が伝わらない!!」のでは話にもならない。それでは会員増強などできるはずもない。ワイズには情報過疎地があるのだ。

ロースターを見ていただければわかるが、メール、FAX、電話の記載のない方が増えてきている。理由を聞くと、名簿を買う業者がいるから個人情報を出したくないとのこと。区役員、部長、会長、書記くらいはこれらの掲載がないと連絡が取れない。例えば全会長に連絡したくても一部の方は記載がないから一斉には連絡が取れないので、個別に電話しなければならぬ場合もある。

フェイスブック作成にしても、例えば今日「どこのこの大会」に参加しているとわかるドロボーに入られる、子供が誘拐されるとか訳のわからないことを言って作成を拒む方もいる。過去形で書けばいいだけの話なんです。会長、書記、各委員長等をして、数十年はワイズに所属しているのに会員増強を一人もしていない強者もいる。

ボヤキながら、滅びずに情報発信を続けるしかない腹を括った。